

191
JULY

ねっとわあく

長野県生活協同組合連合会

ねっとわあく 191 2007年7月1日 発行責任者：米原 俊夫



6月19日(火) 県生活文化課と
長野県生協連理事会が懇談会を行いました。

CONTENTS

トップが語るわが生協：信州大学生生活協同組合 関根 明 専務理事
「信州大学生協の組織使命を確認し、組合員と大学に貢献します」..... 2

機関関係会議報告

- 第56回通常総代会..... 4
- 第9回定例理事会..... 5
- 県生活文化課との懇談会..... 6
- 第1回長野県生協災害対策検討委員会... 6
- 部会関係活動報告
- 虹のフェスタin安曇野第1回実行委員会... 7
- 第1回介護福祉部会..... 7

その他報告

- 生協法改正案可決後の国会議員訪問..... 8
- 信州大学生協「食育の日」..... 8
- 消団連関連報告
- 県消団連第1回幹事会..... 9
- 消費生活条例学習会..... 9
- 県消団連2007年度代表者会議..... 9
- 事務局からのお知らせ..... 10
- Information..... 10

「信州大学生協の組織使命を確認し、組合員と大学に貢献します」

信州大学生協 関根 明専務理事

独立行政法人化と運営費交付金の配分などにより、地方の国立大学のあり方が大きく変化する中、信州大学生協同組合では、信州大学の福利厚生を担う組織として、大学・組合員からさらに大きな信頼を寄せられることを目指しています。同生協の関根明専務理事に、これまでの生協づくりや今後の経営・事業の展望などについてお話をいただきました。



信州大学生協
関根 明専務理事

略歴：1963年生まれ。

1988年 大学生協連合会

東京地方連合会入協

1990年 信州大学松本生活協同組合

移籍

1999年 長野大学生協同組合

専務理事

2003年 信州大学生協同組合

常務理事

2005年 信州大学生協同組合

専務理事就任

信州大学生協の

沿革を教えてください

信州大学のキャンパスは県内5箇所に分かれており、1960年に繊維学部生協（上田市）が設立されてから47年の歴史があります。文学部生協と教養部生協（松本市）、工学部生協と教育学部生協（長野市）の設立と合併、さらに信州大学松本生協農学部支部（上伊那郡南箕輪村）の設立と合併などが行われてきました。一つの大学で一つの生協になることにより、組合員サービスの向上、情報の交流、実務の効率化や財務の安定化が図られるといった合併理念をそれぞれの総代会で承認していただき、1998年に県内各地のキャンパスを網羅する「信州大学生協」が設立されました。



信州大学生協となって以降、いくつかの各食堂を定食（セット）型からカフェテリア方式（単品選択レジ精算）へ変更したり、ホールやミニショップといった施設のオープンやリニューアル、生協運営による公務員試験対策講座や合同企業説明会等の就職支援、食生活支援システム（健康食券）の開発など、次々と組合員サービスを厚くしてきました。

現在の信州大学生協の

課題についてお話しください

信州大学生協は、施設の老朽化対策などで1999年から大きな投資が続き、経営的にも厳しい状況が続いていましたが、2006年度は単年度黒字で終了することができました。職員集団としての課題であった赤字体質からの脱却について道筋が見えたところです。しかし、いくつかのキャンパスには、リニューアルを待つ施設もあり、今後の課題となっています。

また、国公立大学の独立行政法人化にともなう国の運営交付金配分の減少議論が行われており、大学の将来の経済的状况を見据えると共に、社会情勢の変化や少子化を踏まえ、自力の取り組み事業を増やすことが必要となっています。

トップが語るわが生協

中期ビジョンとアクションプランが承認されたと伺いました

茂木信太郎理事長（信州大学経営大学院教授）が提起された、「信州大学生協の使命は何か」という基本確認からはじめることとし、理事会で理事の皆さんと一緒に論議を深めてきました。その結果、「組合員の勉学・教育・研究活動・キャンパスライフが豊かになるよう様々な事業活動を通じて支援する」「5つのキャンパスで同水準の商品・サービス提供を心がける」「運営や諸活動に組合員の主体的な参加や交流の機会を保障・促進することを通じて大学コミュニティの活性化に寄与する」「大学と共同して取り組む“魅力ある信州大学づくり”に貢献する」という、4つの組織使命（ミッション）を確定しました。

このミッションに沿って、2007年から2010年の中期ビジョンとそれを実現するためのアクションプランを構築し、今年度の総代会で承認されたところです。

中期ビジョン(2007年～2010年)

《ビジョン1》

組合員の大学における“勉学・教育・研究”“食”生活への貢献とキャンパスライフの質的向上への寄与をすすめます

《ビジョン2》

学生生活支援・学生サービスの充実への貢献をすすめます

《ビジョン3》

信州大学の理念と目標の実現に協力し、大学の魅力発信への貢献をすすめます

《ビジョン4》

生協諸活動への主体的な参加を則し、組合員どうしのコミュニケーションや社会について考え、行動する機会の提供をすすめます。

今後の展望についてお話しください

この間行ってきた食生活支援（健康食券）システムや食生活相談に加え、健康や安全への提案を行ったり、組合員の要望を集約して新規事業の開拓を進めることを検討しています。

そして、安定した事業剰余を確保できる経営構造の確立を目指しながら、事業活動だけでなく、大学の情報教育や語学教育へのサポート、信州大学の教育・研究・学生生活支援に貢献する「信州大学生協教育研究支援基金」（仮称）の創設を計画するなど、大学の教育・研究機能の充実・発展に寄与し、大学の中に非営利の組織があるという存在意義を明確にしていくことが重要と考えます。学部生・院生・教職員にとってより快適で充実したキャンパスライフにつながるよう、信州大学及び地域社会に貢献し続ける様々な取り組みをすすめたいと思います。



新マークの信州大学生協のオリジナルグッズを販売しています



リサイクル弁当箱回収BOX

第56回通常総会を開催し、提案された議案が全て採択されました。

5月9日(水) メルパルクNAGANO (長野市)において第56回通常総会を開催しました。議長には、長野大学生協の海野英顕(専務理事)代議員を選出して議事を進行し、小松由人事務局長が、第1号議案から第5号議案まで提案しました。代議員(実出席23名、書面出席4名、委任出席1名)による議案審議では、挙手による一括審議の結果、提案されたすべての議案が賛成多数で採択されました。



挨拶を行う米原会長理事

- 第1号議案「2006年度活動まとめ承認の件」
- 第2号議案「2006年度決算及び剰余金処分承認の件」・監査報告
- 第3号議案「2007年度活動方針決定の件」
- 第4号議案「2007年度収支予算決定の件」
- 第5号議案「借入金最高限度額決定の件」



採択で挙手をする代議員



ご来賓として以下の皆様にご挨拶をいただきました。

| | | | |
|---------------|-------|------|---|
| 長野県生活文化課 | 課長 | 佐藤久夫 | 様 |
| 長野県消費者団体連絡協議会 | 会長 | 北條舒正 | 様 |
| J A 長野中央会 | 専務理事 | 若林甫汎 | 様 |
| 長野県労働者福祉協議会 | 理事長 | 近藤 光 | 様 |
| 長野県虹の会 | 代表世話人 | 塚田俊之 | 様 |

第9回定例理事会を開催しました。

日時 6月19日(火) 10:30～12:05

会場 ホテル信濃路(長野市)

出席 理事6名、監事1名

米原俊夫会長が日生協総会の報告等を含めて挨拶を行って開会し、報告の確認と協議事項の論議を行いました。



1. 機関会議報告

- (1) 第8回定例理事会議事録
- (2) 第56回通常総会報告
- (3) 第11回常任理事会議事録

2. その他の報告

- (4) 07年度第1回長野県生協災害対策検討委員会
- (5) 虹のフェスタ in 安曇野第1回実行委員会
- (6) 生協法改正関連
- (7) 県消団連第1回幹事会
- (8) 第1回長野県消費生活条例(仮称)検討委員会報告
- (9) 長野地区における消費者団体と公正取引委員会との懇談会報告
- (10) 日本農業のあり方に関する消費者との意見交換会報告
- (11) 信大生協・長野農政事務所の「食育ランチ」の取り組み
- (12) 生協法改正・消費生活条例・信州大学税問題等新聞記事の報告

上記すべての報告事項を確認しました。「日本農業のあり方に関する消費者との意見交換会」について、清水専務理事と依田監事より参加した感想が報告されました。

3. 協議/確認事項

- (1) 「災害時における物資の調達等に関する協定書」見直しの件
災害対策検討委員会で論議を深めた上で県と協議を行い、理事会に諮ることとしました。
- (2) 長野県生活文化課と長野県生協連との懇談会次第について
進行・内容等について基本確認しました。
- (3) 長野県生協連第10次中期計画・策定プランの件
会員生協への訪問を含めたアンケート調査を実施することと、10月ごろまでに会員が集まって意見・要望を出す場を持つことを含め、策定プランを基本確認しました。
- (4) 広島県生協連「核兵器廃絶署名 取り組みの呼びかけ」の件
会員生協へ呼び掛け、各会員生協の判断により取り組みを行うこととしました。

県生活文化課と懇談をしました。

6月19日(火) 県庁舎107会議室において県生活文化課と県生協連理事会の懇談会を開催しました。

県からは、佐藤久夫課長・青木淳課長補佐兼消費者係長・大久保秀幸主査の3名が出席され、生協連からは米原会長・宮澤副会長・清水専務理事・川崎理事・関根理事・両澤理事・依田監事、小松事務局長・土屋事務局担当が参加しました。



はじめに、県生協連の現状を把握・理解していただくため、小松事務局長が県生協連全体の概略を説明しました。続いて行われた懇談では、会員

生協がそれぞれ現況と今後の課題や県への要請・要望を述べ、県からは回答や他部局への連絡の約束をいただきました。生協側から出された具体的な要望内容は、「介護事業における実態の理解と関係課題」、「消費生活条例の制定成立に向けた要望」、「県行政の指導・提言を日常的にいただけるような関係性の構築について」、「組合員数が組織定員によって制限がある大学生協への理解促進」などでした。短時間でしたが、活発な論議を行うことができ、大変有意義な懇談会となりました。

第1回長野県生協災害対策検討委員会を開催しました

県生協連は、5月14日(月)ホテル信濃路(長野市)において2007年度第1回長野県生協災害対策検討委員会を開催し、コープながの、セイコーエプソン、生活クラブ長野、長野医療、全労済長野県本部の各委員と県生協連事務局の8名が参加しました。

参加者の自己紹介の後、コープながのの総務人事部渡辺部長が委員長に選出されました。

議事では、以下の報告事項についてすべて確認し、協議事項について論議を深めた上で3つの事項について基本確認しました。

1、報告事項

- (1) 06年度第3回委員会報告
- (2) 06年度委員会の経過と課題(中間報告)
- (3) 災害協定見直しに関する長野県との打合せ
- (4) 能登半島地震中間報告(石川県生協連)
- (5) 日本生協連「大規模災害対策情報交流ニュース」

2、協議事項

- (1) 07年度委員会活動計画を確認しました。
- (2) 長野県との災害協定の見直し(改正案)について確認しました。
- (3) 災害発生時の緊急連絡網を整備することを確認しました。



虹のフェスタin安曇野第1回実行委員会を開催しました

6月11日(月)、2007年度「虹のフェスタ in 安曇野」第1回実行委員会を、安曇野スイス村サンモリッツで開催し、県生協連の清水専務・市村・両澤両理事をはじめ、各生協の組合員や職員合わせて23名が参加しました。虹のフェスタは、長野県生協連に加盟する21の生協から自主的に参加した組合員が実行委員となり、各生協の役職員と共に様々な企画を考えることから、会場



挨拶を行う清水邦明県連専務

作りを含めすべてを自分たちで組み立てて開催してきました。昨年からは、地域の行政・諸団体・大学などと一緒に企画づくりに取り組み、多くの方々との共同活動によって催し全体に厚みを持たせています。実行委員会では、名称を「虹のフェスタ in 安曇野」と決定し、「食と健康」をテーマに、10月14日(日)サンモリッツ大ホール・中ホール(安曇野市豊科)で開催することを確認しました。

現在、生協組合員の実行委員を継続して募集中です。皆さんも一緒に楽しみながら実行委員をやってみませんか。お問い合わせは 長野県生協連 事務局 土屋まで 電話026 224 3161

第1回介護福祉部会を開催しました

6月22日(金)、ホテル信濃路(長野市)において、2007年度第1回介護福祉部会を開催し、川崎宇喜夫部会長(全労済長野県本部専務理事)をはじめ、全労済・コープながの・長野医療・東信医療・上伊那医療・高齢者生協及び県生協連事務局の8名が出席しました。

川崎部会長が開会挨拶を行って議事進行を務め、この間の取り組み等について経過報告の確認を行いました。続いて協議事項として2007年度取組みについて論議を深め、介護福祉交流会及びフォーラムについて、サービス提供責任者を中心に交流会を開催することを決めたほか、長野県・長野市・上田市との懇談について検討しました。

介護福祉視察研修会の視察先を検討し、ホームヘルパーの心のストレスについてアンケート調査を行うこととしました。また、サービス提供責任者の体系的な研修について、他の県連や日生協でどのように行われているか事務局が調査することとしました。活発な意見交流が図られ、有意義な部会となりました。



第1回介護福祉部会

生協法改正案可決後の国会議員訪問

5月8日に国会で「生協法改正案」が可決されました。昨年、宮下一郎衆議院議員・篠原孝衆議院議員に生協法改正への協力を要請してきたことから、報告とお礼を兼ねて両議員事務所を訪問しました。

5月13日には伊那市にある宮下議員の事務所を、コープながのから古田好男副理事長、北林昇常務、伊藤理事、高山理事・湯澤理事に同行いただいて訪問しました。議員に直接お話しすることができ、今後の支援についてお願いすることができました。

5月21日には、清水邦明県生協連専務理事・小松由人事務局長とコープながのから阿部理事・長谷川理事・岩野理事と関総合企画室長に同行いただいて、長野市の篠原議員事務所を訪問しました。この日は、篠原議員が急用のため直接お礼を申し上げられませんが、代わりに同党の羽田雄一郎参議院議員にご挨拶をし、お礼をお伝えいただくこととなりました。



宮下一郎議員事務所にて



篠原孝議員事務所にて

信州大学生協と長野農政事務所の食育の日の取り組み

6月19日(火)信州大学生協は、工学部食堂において「食育ランチ・信濃の国のおいしい食材をバランスよく食べちゃおう!」のイベントを開催し、親元を離れて暮らしたり、今後社会人となる学生に、自らが食事のことを考えて健康的な食生活をおくることができるよう、また、食育を身近に感じてもらうよう、長野県産食材をたっぷり使ったメニューを提供しました。

この「食育ランチ」は、国の「食育推進基本計画」の食育月間が6月であり、また毎月19日が「食育の日」であることに合わせ、「信濃の国食事バランスガイド」の普及を含めた企画として、信州大学生協と関東農政局長野農政事務所が主催し、県生協連等が後援したものです。

使われた食材は、JA全農長野・JA長野県信州ポーク生産販売協議会・信州農産物PR協会の協力により、ほとんどを県内産で賄うことができました。また、同時開催された栄養士による学生への食生活相談・食事指導・アルコールパッチテスト(社)長野県栄養士会)では、大勢の学生がカウンセリングを受けて、普段の食事を見直すきっかけとなりました。



県消団連が 第1回幹事会を開催しました

5月22日(火)、県消団連は長野県婦人会館において北條会長以下10名が出席して2007年度第1回幹事会を開催しました。小松事務局長が、06年度第9回幹事会以降の会議や諸活動について11項目の報告



を行い、全会一致で確認をしました。続く協議事項では、小松事務局長の提案した3案に対し、全会一致で基本確認しました。その他、お知らせを行って幹事会を終了した後、「日豪EPA/FTA交渉について」の学習会を開催しました。講師に関東農政局長野農政事務所の高田秀樹消費・安全部長をお招きし、日本農業の現状や2国間交渉の課題等について説明を受けました。参加者からは、日豪交渉に対する質問や意見が出され、理解が深まりました。

消費生活条例学習会で 専門的な法律知識を学びました

6月25日(月)、消費生活条例促進ネットワークは県消団連とともに、ホテル信濃路(長野市)において消費生活条例学習会を開催しました。弁護士の池本誠司氏を講師にお招きし、「消費生活条例の制定に向けての課題・留意点」をテーマに、重要な先進県例や制定に向けた具体的な取り組みポイントについて学ぶことができました。



2時間弱の講義と質疑へのていねいな応答に対し、参加したネットワークメンバーや関係諸団体の方々からは、当面の活動についてのバックボーンを築くことができ良かった等の感想が出されるなど、中身の濃い学習会となりました。

県消団連が2007年度 代表者会議を開催しました

県消団連は6月26日(火)、長野県婦人会館において会員団体の代表者の参加による2007年度代表者会議を開催しました。

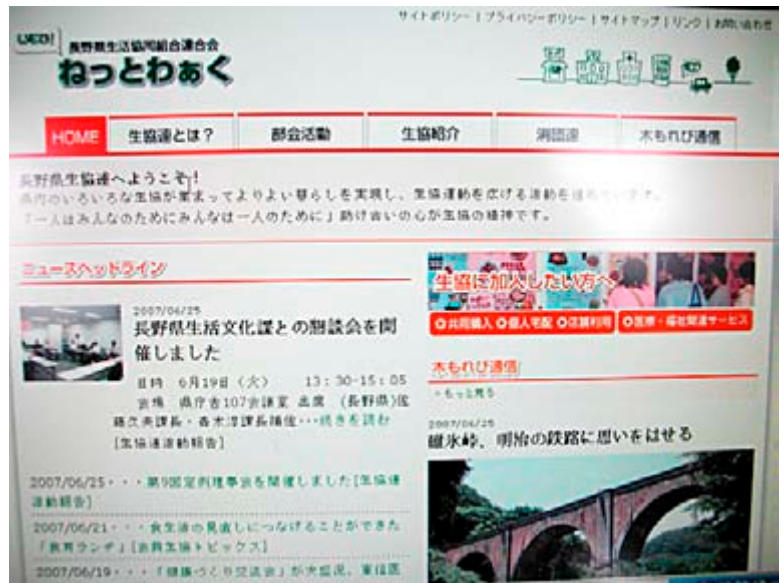


小松事務局長が、この間の報告を行って全会で確認しました。協議事項の提案では、「2006年度活動のまとめと2007年度活動計画」及び「消費者行政アンケート実施計画」と、消費者団体訴訟制度のスタートに際して適格消費者団体として申請を出した「消費者機構日本への入会」について協議し、全提案が全会一致で承認されました。県生協連からは米原会長と両澤理事が参加しました。

事務局からのお知らせ

ホームページをリニューアルしました。

県生協連のホームページ「Webねっとわあく」は、2007年1月に、見やすく、わかりやすいデザインに大幅なモデルチェンジを行いました。その後、中央地連の学習会で指摘された改善ポイントや他県の生協（連）のホームページを研究し、トップページのバナーデザインの変更や会員生協への加入リンク、「協同組合のアイデンティティに関するICA声明」のページを増やすなど、6月22日付でリニューアルを行いました。



Information

- | | |
|--|--|
| 7月2日(月) 県労福協ニュース編集会議 | 7月26日(木) 中央地連男女共同参画懇談会 |
| 7月3日(火) 平和行進県庁出発式 虹のフェスタ in 安曇野第2回実行委員会 | 7月27日(金) 全労済長野県本部総代会・50周年記念レセプション |
| 7月5日(木)~6日(金) 長野県虹の会定期懇談会 | 8月2日(月) 第37回長野県協同組合連絡会委員会 第85回国際協同組合デー長野県集会 |
| 7月12日(木) 中央地連運営委員会 | 8月6日(月) 長野県消費生活条例ネットワーク会議 |
| 7月14日(土) 県労福協くらしなんでも相談ほっとダイヤル | 8月7日(火) 第12回常任理事会 |
| 7月18日(水) 第3回長野県協同組合連絡会事務局会議 | 8月21日(火)~22日(水) 6県連合同業態研修会 |
| 7月19日(木) 県消団連第2回幹事会 | 8月23日(木) 県労福協理事会 |
| 7月20日(金) 中央地連第1回事務局会議 | 8月28日(火) 第10回定例理事会 |
| 7月23日(月) 第2回長野県生協災害対策検討委員会 第1回食堂・売店部会 | 8月29日(火) 第2回長野県消費生活条例検討委員会 中央地連行政生協連絡会 |
| 7月24日(火) 全国消団連消費者団体交流会 | |
| 7月25日(水) 消費生活審議会委員会 全国都道府県連責任者会議 | |

会報 **ねっとわあく** 191

発行：長野県生活協同組合連合会 〒380 0921 長野市栗田950 6 メゾン栗田102

TEL 026 224 3161 FAX 026 224 3162

ホームページ <http://nagano-seikyoren.org/index.php>

